



四国三郎

徳島大会
第1号
2010.7.28

— ひろがれ！つながれ！阿波（OUR）ネットワーク —

第42回全国公立小中学校事務研究大会（徳島大会）

ようこそ！ 藍の郷 とくしまへ



第42回全国公立小中学校事務研究大会（徳島大会）

実行委員長 中野 貞昭

ウェルかめ！徳島

大会参加申込者数の、伸びが気になる毎日を過ごしていましたが、どうにか当初予定の数に近い参加者を得て、徳島大会が開催できますことを感謝申し上げます。

ようこそ遠路、阿波の徳島へお越しく下さいました。

暑さ厳しい折また財政状況が厳しい中、本当にありがとうございます。

少人数での運営になりますので、十分なおもてなしはできませんが、徳島大会を存分に楽しみ、有意義にお過ごしください。

徳島大会では、大会広報としてこの「四国三郎」を編集・発行します。

第1号、第2号は紙面及びWebで、また第3号、第4号はWebのみで発行する予定です。

徳島大会の新たな取り組みに、ご理解・ご協力よろしくお願ひします。

さて、徳島大会では本部研究分科会ほか7つの分科会で研究協議を行います。郷土芸能阿波踊りの

囃し言葉をモチーフにした徳島大会キャッチフレーズ「踊らにゃそんそん 語らにゃそんそん 体がおどる 心がおどる 阿波会議」のように、熱く燃える活発な研究討議を展開してください。

そして、会議が終われば阿波の情緒に触れていただければと思います。

熱い徳島の夏、阿波踊り本番を控えて、市内各地で毎夜「ぞめき」、「よしこの囃子」の音が響いています。

また、眉山ふもとの阿波踊り会館では阿波踊りの実演公演が毎日行われていますので、徳島の夜もお楽しみください。

徳島での三日間で、これからの事務職員人生を変えるくらいの大会成果が得られ、拡がり・繋がり・ヒューマンネットワークが構築されますように期待しています。

参加者のみなさま、徳島で、全国大会で、熱く燃えましょう！！

※「ぞめき」、「よしこの囃子」は阿波踊りの伴奏音楽のことです。

分科会紹介

徳島大会では、「子どもの豊かな育ちを支援する学校事務」について、特集テーマである「地域連携の在り方と学校事務組織」の切り口から各分科会提案発表があります。「踊らにゃそんそん、語らにゃそんそん」徳島の夏らしく熱気あふれる研究討議がなされることを期待しています。各分科会担当者の意気込みをごらんください。

本

本部研究分科会（全事研本部）

地域との協働による学校づくりと
学校事務観の転換

これまでの学校と地域の連携を問い直し、学校と地域の協働による地域学校経営を展望した新たな学校づくりのなかで、必要となる学校観、学校事務観の転換を促します。また、共同実施から地区学校事務室への新たな展望と、事務職員の意識・行動改革と事務長制を踏まえたキャリアデザインについて、参加者の皆様に交えた研究協議で議論を深めます。

1

第1分科会（近畿地区）

りれーしよう（Relation）！

近畿地区の6つの研究会の実践交流（シンポジウム）と助言者によるミニ講演があります。それぞれ地域の事情は違うけれど「仲間」「学校」「地域」をつないでいきたいという熱い思いは共通しています。

参加者の皆さん、私もやってみよう！と気持ちでつながりましょう。そして、次の世代へ私たちの思いをリレーしよう！

2

第2分科会（香川支部）

NEXT学校事務 新しい軌跡を求めて

みなさんが考えるNEXT学校事務は？

今、新しい学校事務組織のあり方や新たな事務領域への対応が課題となっています。その課題解決のキーワードは、組織化、システム化、そして連携です。これからの学校事務を参加者のみなさんと一緒に考え、「新しい軌跡」が未来へと伸びやかな線を描き続けるための、ステップにしたいと思います。

3

第3分科会（愛媛支部）

学校力を高める学校事務組織を目指して

ーみんなで語ろう、共同実施ーのサブテーマのもと、愛媛が提案します。参会者からの情報も発信していただき、全国の情報を共有したいと思います。

各地の共同実施の状況、事務長の組織の長としての役割、共同実施組織に関する評価の取組状況を教えてください。お待ちしております。

4

第4分科会（高知支部）

学校事務で繋ぐ

学校の教育力を高めるための基盤となる学校事務。第3の教育改革後の新たなステージで、教育力向上に繋がる高知県の学校事務を、リ・フレーミングの発想で展望しながら学校事務のしゅくみを提案します。

今までの枠組みにとらわれない発想で、次々と新しいことを創造し実現していった龍馬に学び、意識を新たにして学校事務をともに考えていきましょう。

5

第5分科会（徳島支部）

進化する未来構想グランドデザイン21
ー地域と学校をつなぐ事務組織ー

責任と権限を持った課長級職の設置により、学校経営の中核的役割を担う事務組織の確立を展望します。学校が保護者や地域に対して説明責任を果たすためには、地域との連携の窓口である事務組織から積極的に情報発信を行う必要があります。そのひとつの方法として広報紙づくりを体験します。

2

大会参加者の皆様へ：広報取材における写真撮影・インタビューにご理解とご協力をお願いします。

6

第6分科会（徳島支部）

徳島発！教職員とともに考える
学校運営組織の見直し

徳島県では平成18年度から鳴門教育大学と「学校事務職員の組織化による学校経営の活性化」について共同研究を行ってきました。午前は研究成果である教員と協働による学校運営組織の見直しについて提案発表します。午後は県内の4人の教育長さんにそれぞれのマニフェストについて提案していただき、学校経営の活性化の方策について討議します。



TOPIX



徳島開催に尽力した当時の会長、仁木さんに今大会に寄せる思いを語っていただきました。

一步先を追い続ける 学校事務グランドデザイン

徳島県公立小中学校事務職員研究会

顧問 仁木 一夫

「政権交代」の言葉が飛び交う昨今、幕末の志士坂本龍馬が自分の姉にしたためた手紙の一文で、「日本を今一度洗濯いたし申し候」が、流行フレーズとして頻繁に使われています。彼が30歳にして日本を新たに創世するという壮大な夢をぶち上げた決意のエピソードとして有名です。平成14年に、徳島市で開催された第14回四国地区公立小・中学校事務研究大会の閉会式で当時会長職にあった私が、次回開催の高知県への引継ぎ挨拶の中で引用したことを想起します。当時は、バブル崩壊の後で、21世紀に向けての政治、経済、教育などの変革と、景気回復によって国民生活の向上と安定が期待されていました。

教育改革では、中央教育審議会の答申が矢継ぎ早に打ち出されてきました。平成10年9月に答申された「今後の地方教育行政の在り方」は、学校の自主性・自律性の確立と自らの責任と判断による創意工夫を凝らした特色ある学校づくりの実現のために、人事や予算、教育課程の編成に関する学校の裁量権限を拡大するなどの改革が必要であるとされ、学校の自主性・自律性を確立するために、学校の運営体

7

第7分科会（四国地区）

ようこそ SAITへ！

「四国はひとつ」の合い言葉の下、四国4県から集まった私たちです。私たちは、子どもたちの生きる力を育み、教育力を高めるために描いた理想の学校事務職員像、事務組織像を発信します。参会の皆様、一人ひとりのご意見をお聞かせください。

制と責任の明確化が求められました。

「学校事務グランドデザイン21」は、こうした経緯の中から平成15年度に策定されました。このプランは、子どもたちの健やかな成長を願い学校事務の新たな役割を果たすため、学校関係者だけでなく保護者と地域にも浸透させなければなりません。このために、時代の変化に対応し進化を求め一步先を追い続けることが大切です。

アトラクションは 踊らにやそんそん!阿波踊り!!

徳島の夏と言えば…？もちろん阿波踊りです！

全国からお越しの皆さんに、本物の阿波踊りを楽しんでいただこうと、地元徳島の小学生が、この舞台を目標に厳しい練習を重ねてきました。

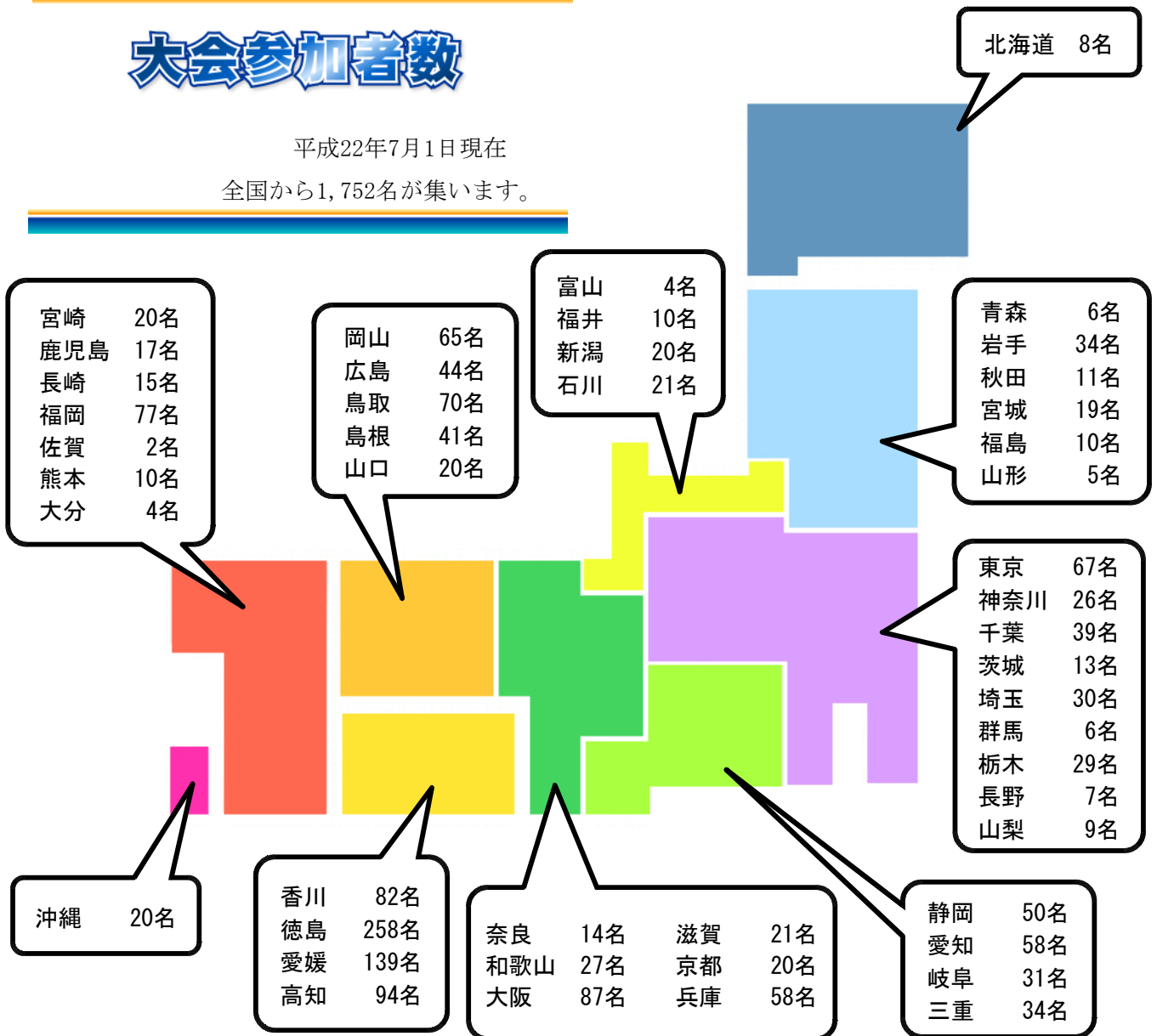
藍住町立藍住東小学校は、6年生58名が総合的な学習の時間の中で取り組んだ成果を披露します。踊りはもちろん、鉦・太鼓・三味線・笛と鳴りものまですべて子どもたちが演じます。

また、東みよし町立加茂小学校はコミュニティ・スクールの事業として、地域の皆さんとともに3・4年生73名が元気いっぱい大舞台に臨みます。

それぞれに特徴のある踊りで、受け継がれて来た阿波の伝統と熱い心をお届けしますので、アトラクションのグランドフィナーレにはぜひ一緒に、子どもたちの踊りの輪の中にご参加ください。

大会参加者数

平成22年7月1日現在
全国から1,752名が集います。



分科会参加者数一覧

本部研究分科会	494名
第1分科会（近畿地区）	241名
第2分科会（香川支部）	144名
第3分科会（愛媛支部）	151名
第4分科会（高知支部）	199名
第5分科会（徳島支部）	118名
第6分科会（徳島支部）	192名
第7分科会（四国地区）	128名

広報「四国三郎」命名の由来

高知県と愛媛県の県境にある瓶ヶ森にその源を發し、四国中央部を流れ、香川用水にも分水する吉野川は、昔より「四国三郎」の異名を持ち、「坂東太郎」、「筑紫次郎」と並び称される大河で、大変な暴れ川でもあります。吉野川の洪水は、災害と共に流域に恵みをもたらし、徳島県民は川に畏敬の念と同時に愛情を持ってきました。四国をひとつに結び人々に愛される吉野川のように、広報「四国三郎」が全国の仲間の思いを湛え、未来に繋がることを願っています。